

「東久邇宮記念賞」受賞

MERRY PROJECT 代表 水谷孝次
笑顔と平和の大発明



令和7年4月18日（発明の日）に、MERRY PROJECT 代表 水谷孝次が
令和7年「東久邇宮記念賞（ひがしくにのみやきねんしょう）」を受賞致しました。

東久邇宮記念賞は、高松宮賞、秩父宮賞と共に三大宮様賞として親しまれており、
発明・文化・社会貢献などの分野で創造的な活動を行なった者に対して贈られる賞で、
『大衆のノーベル賞』とも言われています。

- ①産業、特に発明活動に従事し、その振興に携わっている者。
- ②産業、特に発明活動における社会的評価を受けている者。
- ③人格的にも優れ、将来への展望を持ち、努力を怠らない者。



「笑顔は世界共通のコミュニケーション」

この想いを原点に、1999年から MERRY PROJECT として
笑顔を通じて平和と共生社会の実現を目指し、国内外で活動してまいりました。

子どもたちへの教育、被災地支援、国際交流 ——そのすべてに“笑顔”がありました。

長年にわたり、笑顔を通じた平和を目指してきた活動が評価され、
このような栄誉を頂く運びとなりました。

この世界中の子どもたちの「笑顔の傘」が、
北京オリンピック開会式オープニングセレモニーを飾り、
平和をメッセージするアイテムとして画期的な「笑顔の大発明」でした。

これらの功績が認められたのも、長年応援し、支えてくださった皆様のおかげです。
心より感謝申し上げます。

これからも、誰もが自分らしく笑顔で生きられる社会を目指し、
笑顔いっぱいの地球にするためにも、笑顔の社会貢献活動を続けてまいります。

引き続き、応援をよろしくお願いいたします。

水谷孝次

令和 7 年

東久邇宮記念賞の由来とご案内

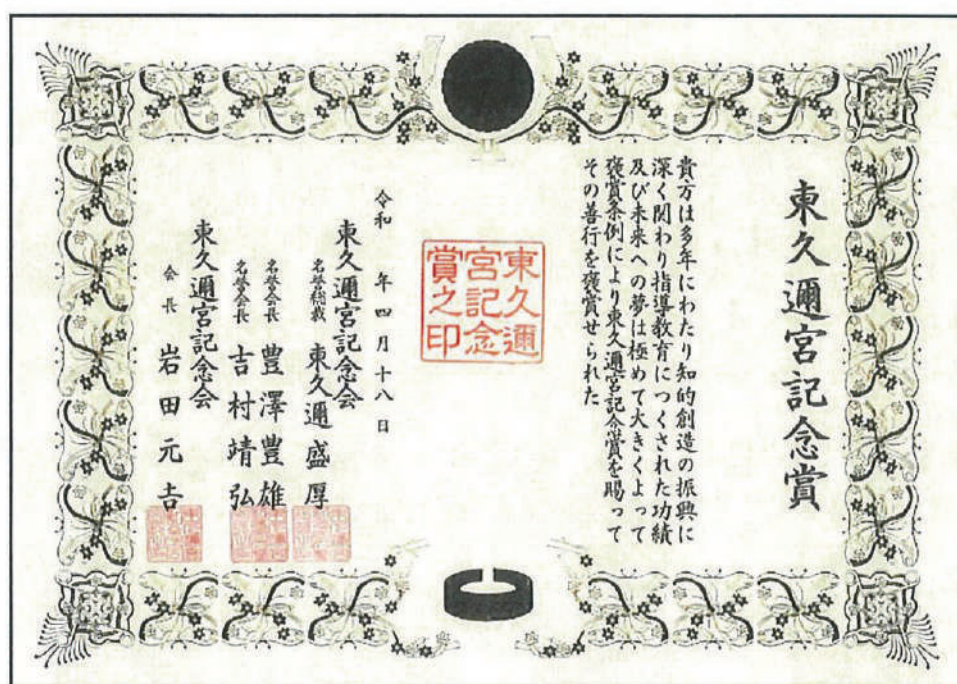
昭和天皇の女婿であられる東久邇宮盛厚殿下の発明哲学は「発明には上下の貴賤はない。小発明ほど尊い、ノーベル賞を百とるより、国民一人一人の小発明が大切だ。うまいミソ汁を考えただ人には文化勲章を与えよ」といわれて、我々の名誉総裁になってくれた。

晩年、病に臥せられたとき、私を招いて「わが家の名と財産を使ってよいから、産業や文化の発展につくした方に皇族賞を出して顕彰してほしい」と仰せられた。

この東久邇宮記念賞は、その遺言によって生まれたのである。したがって、名誉顧問には総裁夫人である東久邇佳子様がなられている。高松宮賞、秩父宮賞と共に三大宮様賞として親しまれている。

平成9年11月

豊澤 豊雄 謹記



豊澤豊雄名誉会長（左）と東久邇盛厚殿下（右）

大衆発明を奨励された東久邇盛厚殿下と
大衆発明生みの親、豊澤豊雄名誉会長を称える

東久邇宮記念会

特定非営利活動法人発明文化研究会



東久邇佳子様を囲む会 平成19年10月 京都萬重にて

YouTube では、当会のあゆみや各表彰の
案内を紹介しています。
ぜひ、チャンネル登録をお願いします。



YouTube
チャンネル